尾張健友会グループ 品質方針

私たちは、基本的人権が尊重され、患者・利用者、地域 住民が安心して暮らせるまちづくりをめざし、福祉の向上、 健康の増進をはかるため患者・利用者・社員・友の会員と 協同して、いのちと尊厳をまもる保健・医療・介護・福祉 の事業をすすめます。そして事業所が健全にこれら事業を 実践するため、品質マネジメントシステムを構築・運用し、 適切・妥当かつ有効性のある継続的な改善活動を行うもの とします。



S09001 認証取得

医療法人 尾張健友会 会社会福祉法人尾張健友福祉会 有限会社 尾張健友サービス







医療法人尾張健友会 千秋病院

〒 491-0815 愛知県一宮市千秋町塩尻字山王 1 TEL 0586-77-0012 FAX 0586-76-8017 ホームページ http://www.chiaki.com/ E-mail chiaki@chiaki.com

病院への交通手段



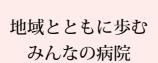
千秋ふれあいバスは病院の中玄関から出発します





医療法人 尾張健友会

千秋病院

















ごあいさつ

千秋病院は「困ったときは、普段着で気軽にか差が深刻化し、医療保険・介護保険制度において 暖かいご支援のもと、1984年に開設されました。

以来30年余、「地域とともにあゆむみんなの病 医学医療の進歩に学びつつ安全・安心の医療を追 求し実践してきました。母体である医療法人尾張 健友会は、地域の切実な介護要求にも応えるため、 訪問看護・介護、通所リハビリ、居宅介護支援、 て尾張健友福祉会によるケアハウスと特別養護老 人ホームなどの開設に取り組み、医療介護福祉の た。

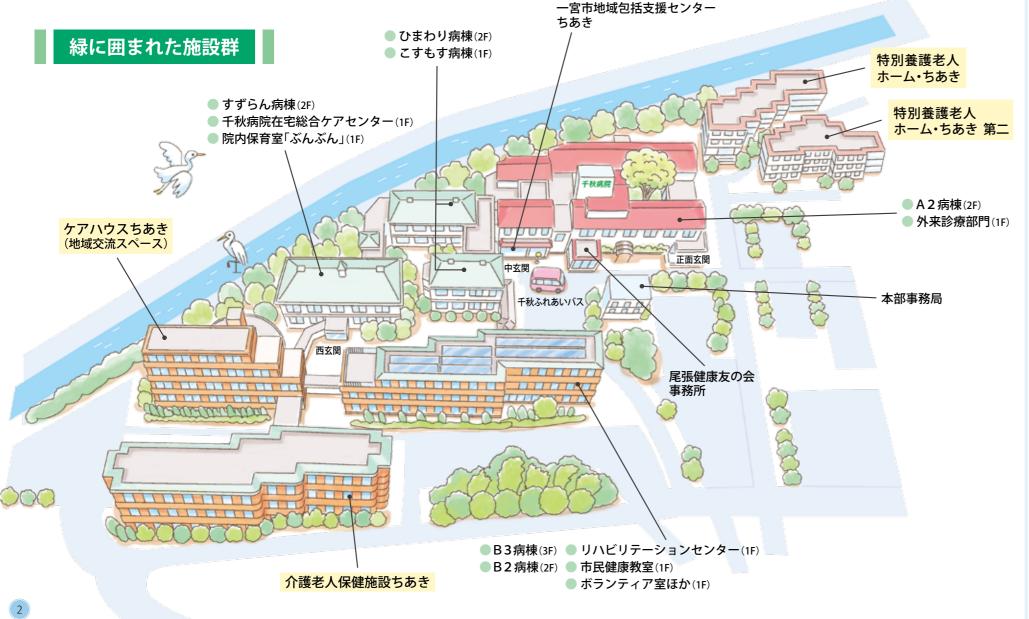
今日、日本は世界に類を見ない高齢社会の進行 のもと、大きな転換期を迎えています。貧困と格です。

千秋病院 院長 北島 勝仁

かれ、何でも相談できる自分たちの病院がほしい」は患者さん・利用者さんの自己負担が次々と拡大 という、西尾張地域の人たちの熱い要望・期待、 され、かかりにくさ、利用しにくさが問題化して きています。私たちは、すべての国民が安心して 医療介護が受けられる社会保障の充実を求め、幅 院」の理念をかかげ、患者さんの権利をまもり、 広い方々と共同してこの分野の運動にも取り組ん でいます。

きたる 2025年、2035年にむけて「地域包括ケア」 が最重要課題とされています。かつてない規模・ 質での医療介護福祉のネットワークと、連携・協 地域包括支援センター、介護老人保健施設、そし 力共同の活動が求められています。これまで以上 に地域の皆さんの要求に応え、地域の病院、診療 所、障害者、高齢者施設、介護事業所等のみなさ 複合体として地域福祉の向上に努めてまいりまし んと連携を強め、ネットワークの一員として自治 体とも共同し、患者さん・利用者さんが安心して 住み続けられるまちづくりに一層貢献していく所





地域に考えられ地域とともに歩んで、

1970年 8月 佐野路科医院開設(分院から一宮市炭に有床診療所として移転)	地域にす	支えられ地域とともに歩んで…
円式の中に、		
7かつ水学の高い医療の実現、①エれらの実現のために医療機関の設立) 生物製料医院にて内診診療かるを質別に展定から支援) 1980年1月 1980年1月 1980年1月 1980年3月 1980年3月 1980年9月 1月 2080年3月 1980年4月 1980年5月 1980年7月 20月2年8日 1980年7月 20月2年8日 1980年7月 20月2年8日 1990年7月 20月2年8日 1990年7月 20月2年8日 1990年7月 20月2年8日 1990年7月 20月2年8日 1990年7月 20月2年8日 1月 1995年1月 1995年1月 1995年1月 1995年1月 1996年3月 1月 1996年3月 1月 1997年4月 1月 1997年3月 19		
1979年 4月 1978年 4月 1978年 1月 1978年 1月 1978年 1月 1987年 1月 1278年 1197年 1197年 1279 1279年 1197年	1978年 12月	
1980年1月 1981年 5月 1982年 1982年 1982年 1982年 1982年 19月 1992年 1月 1993年 1月 1993年 1月 1993年 1月 1995年 1月		
1980年 1.1月 1981年 5月 1981年 9月 1981年 9月 1981年 9月 1981年 9月 1981年 9月 1981年 9月 12月 1986年 9月 12月 1986年 9月 12月 1986年 4月 1987年 4月 1987年 4月 1989年 4月 1989年 4月 1989年 4月 1989年 4月 1999年 7月 1999年 7月 1999年 7月 1999年 7月 1999年 8月 1999年 8月 1999年 8月 1999年 9月 1999年		
1981年 5月 「原胚動労者医療協会」設立/6月に全日本民主医療機関連合金加盟 建設用地にて第1回 「平和益勤人会」 開催(以降性抗病性) 1921年 1971年		
8月 建設用地にて第1回 「平和金輔リ大会」開催(以降伝統行車に) 「2月 建設地地域原本すがある会」を 「接続性なの会」へ改称 「12月 に差別地域原本をすがある会」を 「接続性なの会」へ改称 「12月 に発売対済者務限値会」を改相し、「医療法人尾張健女会」設立 「外科開設 「9月 2月		
1924年 9月		
1986年 4月 1 「展表動労者医療協会」を改組し、「医療法人尾張健友会」設立		「民主的地域医療をすすめる会」を「尾張健康友の会」へ改称
1987年 4月 月 1989年 8月 月 1995年 8日 原料原味・増築工事完了(外科系病機開設 総病床数 100床) 理学診解料構像 リハビリ郎門の活動開始 皮膚科制設 原料機能・関係 リハビリ郎門の活動開始 皮膚科制設 原料機能・関係 リハビリ郎門の活動開始 皮膚科制設 原料機能・増築工事完了(外科系病機開設 総済床数 100床) 1999年 8月 日 阪神淡般大震災発生 被災地支援に職員派遣、物資・カンバ活動に取り組む 1997年 8月 日 1998年 4月 日 1998年 8月 月 1999年 9月 日 1999年 9月 1999年	12月	千秋病院開院/ 48床にて内科、眼科、小児科、放射線科を標榜
989年 4月 94日 94日 95日 955日	1986年 4月	整形外科開設
9月 第2期増床・増発工事元了(外科系病植間設 総病床数100床) 1992年 4月 皮膚科開設		
1990年 7月 1995年 1月 1995年 1月 1995年 1月 1995年 1月 1996年 5月 1997年 4月 1998年 4月 1988年 4月 1988年 4月 1988年 4月 1988年 4月 1988年 4月 1988年 4月 1989年 4月 1989年 4月 1989年 4月 1999年 4月 19月 2004年 1月 19月 2004年 1月 19日 2004年 1月 2005年 5月 19日 2005年 5月 2006年 4月 2005年 4月 2006年 4月 2005年 5月 2006年 4月 2006年 4月 2007年 5月 2007年 6月 200		7.1.1.0.00
1995年 1月 阪康科開設 アライ アライ		
1995年 1月 1996年 5月 1月 1996年 5月 1月 1997年 4月 1997年 4月 1997年 4月 1998年 4月 1998年 4月 1999年 4月 1909年 4月 2001年 2月 2001年 2月 2001年 2月 2001年 2月 2001年 2月 2001年 2月 2018年 2月 2019年 3月 19月 2019年 3月		
1996年 5月 「長期療養型病床解」の増床計画策定 リウマチ科、リハビリテーション科標榜 リラス 1月 リウマチ科、リハビリテーション科標榜 リラス 1998年 4月 9月 言語格法室開設 第3 期増床・増築工事完了 (総廃床数 195床、デイケア開設 (定員 20人) 言語格法室開設 「訪問養雇ステーション・ちあき!開設、第1 回ボランディア学校開催 作業療法開始、第2 デイケア開設 (定員 20人) 展活健友会基金創設 「お門養展ステーション・ちあき!開設、第1 回ボランディア学校開催 作業療法開始、第2 デイケア開設 (定員 20人) 展活健友会基金創設 インランディア・訪問番選ステーションは選事業に移行 第4 期増床・増築工事完了 / 冷護療験サービスセンター・大阪病院へルバーステーションち 吉間設、デイケア・訪問番選ステーションは通事業に移行 第4 期増床・増築工事完了 / 介護療験サービスセンター・大阪病院へルバーステーションち 5月 7月 4月 4日 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1日		77.77
11月 リウマ千科、リハビリテーション科標榜 1997年 4月		
998年 4月 9月		
9月 言語療法室開設 1999年 4月 「訪問看護ステーション・ちあき」開設、第1回ボランティア学校開催 5月 ボラシティア「望の金」発足 5月 ボラシティア「虹の金」発足 7000年 4月 が東線法開始、第2 デイケア開設(定員20人) 尾張健女会基金創設 6月 ボラシティア「虹の金」発足 2001年 2月 が開業 デイケア・訪問音響ステーションはが護事業に移行 第4期地床・増工事完了 7分建療養病棟開設(すらん病棟・総病床数233床・介護保険事業 6月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10月 10	1997年 4月	一宮市在宅介護支援センターちあき開設
1999年 4月 5時間看護ステーション・ちあき」開設、第1回ボランティア学校開催	1998年 4月	第3期増床・増築工事完了/総病床数 195床、デイケア開設(定員 20人)
5月 作業療法開始、第2デイケア開設(定員20人) 尾張健友会基金創設 ボランティア (国の会) 発足 (元後保険スタート/千秋病院介護保険サービスセンター、千秋病院へ)ルパーステーションちき開設、デイケア・訪問看護ステーションは介護事業に移行 第4期増床・増築工事完了/介護療養病機開設(ずらん病様)・総病床数233床、介護保険事業 在宅支援部門として在宅総合ケアセンター開設 デイケア・増設(定員60人) 肛門科標榜 外来リニューアル 泌尿器科開設 (つまわり病様) 社会福祉法人「尾張健友福祉会」設立 10月 10月 同復期リバビリテーション病機関設(ごまち病様) 尾張健友福祉会人「尾張健友福社会」設立 10月 に張健友福祉会ケアハウスちあき(定員50人)、デイサービスセンターちあき開設 歯科開設 厚労省 臨床研修病院に指定 (少野全) 2005年5月 (元野会) (のまり、東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東京・東	9月	言語療法室開設
6月 ボランティア「虹の会」発足 2000年 4月 介護保険スタート「千秋病院介護保険サービスセンター、千秋病院へルパーステーションち き間設、デイケア・訪問看護ステーションは介護事業に移行 第 4 期増床・増築工事完了・ケー 港療養病棟開設 (すずらん病棟)・総病床数 233 床、介護保険事業 在宅支援部門として在宅総合ケアセンター開設 デイケア増設 (定員 60人) 肛門科練榜 外来リニューアル		
2001年 2月 2002年 2月 34 期増末・増築工事売了・介護療養病権則数(すら病棟)総病体数 233 床、介護保険専業在宅支援部門として在宅総合ケアセンター開設 デイケア増設(定員 60人) 肛門科標榜 外来リニューアル 30 み張器科開館 (いまわり病棟) 10月		
き開設、デイケア・訪問看護ステーションは介護事業に移行 第4期増床・増築工事完了〈介護療養病機開設(すらん病検)・総病床数233床、介護保険事為 5月 肛門科標榜 外来リニューアル 302年 2月 法会福社法人「尾張健友福社会」設立 10月 10月 10月 10月 11月 11		
2001年 2月 第4期増床・増築工事完了/介護療養病棟開設(すずらん病棟・総病床数233床、介護保険事業在宅支援部門として在宅総合ケアセンター開設 デイケア増設(定員 60人)肛門科標榜 外来リニューアル 泌尿器科開設 社会福祉法人「尾張健友福祉会」設立 10月 特殊疾患病疾開設(ひまわり病棟) 11月 回復期リハビリテーション病棟開設(こすもす病棟) 回復期リハビリテーション病棟開設(こすもす病棟) 11月 回復期リハビリテーション病棟開設(こすもず病棟) 11月 2003年 1月 応野会長・競権を選出を分下ハウスちあき(定員 50人)、デイサービスセンターちあき開設 6月	2000年 4月	
在宅支援部門として在宅総合ケアセンター開設 デイケア増設(定員 60人) 加門科標榜 外来リニューアル	2001年 2日	
5月 肛門科標榜 外来リニューアル	2001年 2万	
2002年 2月	5月	
7月 社会福祉法人「尾張健友福祉会」設立 特殊疾患病棟開設(ひまわり病棟) 11月 回復期リハビリテーション病棟開設(とすもず病棟) 2004年 1月 尾張健友福祉会ケアハウスちあき(定員 50人)、デイサービスセンターちあき開設		
11月 回復期リハビリテーション病練開設(こすもす病練) 2003年 11月 居張健友福祉会ケアハウスちあき(定員50人)、デイサービスセンターちあき開設	7月	社会福祉法人「尾張健友福祉会」設立
2003年 11月	10月	特殊疾患病棟開設(ひまわり病棟)
2004年 1月 歯科開設 厚労省 臨床研修病院に指定 佐野会長、服部理事長、朝井院長の新体制へ	11月	回復期リハビリテーション病棟開設(こすもす病棟)
2005年 5月 佐野会長、服部理事長、朝井院長の新体制へ 介護老人保健施設ちあき開設(定員 100人)、すずらん病棟医療保険対応病棟に変更 病床 6 床準 (総病床数 239床) 2006年 4月 8月 10月 2007年 5月 10月 2007年 5月 10月 2007年 5月 10月 2007年 5月 10月 2008年 12月 2008年 12月 2008年 12月 2008年 12月 2008年 12月 2009年 5月 10月 2008年 12月 2009年 5月 200		
6月 病床 6 床増(総病床数 239床) 2006年 4月 一宮市地域包括支援センターちあき開設 8月 10月 10月 10月 一般病棟 3 人夜勤 2 交代制に移行 2007年 5月 7 元護事業・事業部体制に移行 2007年 5月 10月 厚労省 臨床研修病院(管理型)に指定 愛知労働局「次世代育成支援対策推進企業」(子育てサポート)の認定(くるみんマーク) 2009年 5月 2019年 6月 第5期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 5月 2019年 6月 2019年 1月 空市地域包括支援センターまちなか開設 2019年 6月 2019年 1月 2019年 1月 2019年 1月 2019年 1月 2019年 10月 1509001 認証取得 老姫ちあき、在宅強化型老健へ (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト進用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト連用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト化) 展部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 6月 病院機能評価更新 1509001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グルーブホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グルーブホームちあき(定員18名)開 1509001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グルーブホームちあき(定員18名)開	2005年 5月	
2006年 4月 一宮市地域包括支援センターちあき開設 日本医療機能評価機構「病院機能評価 ver.5」の認定 10月 一般病棟 3人 夜勤 2 交代制に移行	6日	
8月 日本医療機能評価機構「病院機能評価 ver.5」の認定 10月 一般病棟 3人 夜勤 2 交代制に移行		
10月 一般病棟3人夜勤2交代制に移行 介護事業・事業部体制に移行 厚張健友福祉会:江南市に藤が丘事業所(居宅・通所介護)開設 厚労省 臨床研修病院(管理型)に指定 愛知労働局「次世代育成支援対策推進企業」(子育てサポート)の認定(くるみんマーク) 2009年5月 岩倉市に複合施設開設/福祉法人:小規模多機能型居宅介護・通所介護、まちの縁側 /医療法人:訪問看護・居宅介護支援 介護老人保健施設ちあき:デイケア開設(定員 20人) 2010年5月 第7期法人中長期計画策定(病院大規模リニューアル、電子カルテ導入等) 12月 千秋病院無料法律相談開始 東日本大震災・福島第一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンパ活動に取り組む 5月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10人6月 病院機能評価更新 ver.6 11月 病床5床増に(総病床数 244床) 2012年6月 電子カルテ導入 11月 第5期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B2・B3病棟等)竣工 2013年4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A2病棟改修工事完了/総病床数294床 佐野眼科医院開院(43年にわたる歴史に幕) 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 4月 地域包括ケア病棟開設(83病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライトで、定職を関係を表別を開発して、2016年4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 8月 ISO9001認証更新 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員 29名)・萩原グループホームちあき(定員 18名)開		
尾張健友福祉会:江南市に藤が丘事業所(居宅・通所介護)開設 厚労省 臨床研修病院(管理型)に指定 寮知労働局 次世代育成支援対策推進企業」(子育でサポート)の認定(くるみんマーク) 岩倉市に複合施設開設/福祉法人:小規模多機能型居宅介護・通所介護、まちの縁側 / 医療法人:訪問看護・居宅介護支援 / 介護老人保健施設ちあき:デイケア開設(定員 20人) 第7期法人中長期計画策定(病院大規模リニューアル、電子カルテ導入等) 千秋病院無料法律相談開始 東日本大震災・福島第一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンバ活動に取り組む 5月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10月 病床5床増床(総病床数 244床) 電子カルテ導入 電子が表に取り組む に島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む に島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む に場健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10月 展子健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10月 展子健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10月 展子健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10月 展子健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10月 展別・関部を表しましましましましましましましましましましましましましましましましましましま	10月	一般病棟3人夜勤2交代制に移行
10月 厚労省 臨床研修病院(管理型)に指定 愛知労働局「次世代育成支援対策推進企業」(子育でサポート)の認定(くるみんマーク) 2009年 5月 岩倉市に複合施設開設/福祉法人:小規模多機能型居宅介護・通所介護、まちの縁側	2007年 5月	
2008年 12月 2009年 5月 岩倉市に複合施設開設/福祉法人:小規模多機能型居宅介護・通所介護、まちの縁側 / 医療法人:訪問看護・居宅介護・通所介護、まちの縁側 / 医療法人:訪問看護・居宅介護支援 介護老人保健施設ちあき:デイケア開設(定員 20人) 第 7 期法人中長期計画策定(病院大規模リニューアル、電子カルテ導入等) 12月 12月 東日本大震災・福島第一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンパ活動に取り組む 5月 展張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10 / 病院機能評価更新 ver.6 11月 第 5 期 (リービリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 2013年 4月 第 5 期 (リービリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 3013年 4月 佐野眼科医院開院(43年にわたる歴史に幕) - 宮市地域包括支援センターまちなか開設 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 1509001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・お店の新年制入・短期入所 10 / 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 8月 1509001 認証更新 8月 1509001 認証更新 1017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員 29名)・萩原グループホームちあき(定員 18名) 開		尾張健友福祉会:江南市に藤が丘事業所(居宅・通所介護)開設
2009年 5月 岩倉市に複合施設開設/福祉法人:小規模多機能型居宅介護・通所介護、まちの縁側 / 医療法人:訪問看護・居宅介護支援 / 介護老人保健施設ちあき:デイケア開設(定員 20人) 第7期法人中長期計画策定(病院大規模リニューアル、電子カルテ導入等) 千秋病院無料法律相談開始 東日本大震災・福島等一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンパ活動に取り組む		
下級を人保健施設ちあき:デイケア開設(定員 20人) 第7期法人中長期計画策定(病院大規模リニューアル、電子カルテ導入等) 千秋病院無料法律相談開始 東日本大震災・福島第一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンパ活動に取り組む 5月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10) 6月 病院機能評価更新 ver.6 病院機能評価更新 ver.6 電子カルテ導入 第5期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B2・B3病棟等)竣工 3月 第5期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B2・B3病棟等)竣工 3月 4月 病院大規模リニューアル工事完了 A2病棟改修工事完了 経病床数294床 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) 10月 に自身を開発しているのでは、10月 には、10月 に		
2010年 5月 第7期法人中長期計画策定(病院大規模リニューアル、電子カルテ導入等) 12月 千秋病院無料法律相談開始 東日本大震災・福島第一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンパ活動に取り組む 5月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10) 6月 病床 5 床増床(総病床数 244床) 電子カルテ導入 11月 第 5 期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A 2 病棟改修工事完了 2014年 1月 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 5月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10) 180901 認証更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開	2009年 5月	
2010年 5月 第7期法人中長期計画策定(病院大規模リニューアル、電子カルテ導入等) 12月 千秋病院無料法律相談開始 東日本大震災・福島第一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンパ活動に取り組む 5月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10人 6月 病床 5 床増床(総病床数 244床) 2012年 6月 電子カルテ導入 11月 第5期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A 2 病棟改修工事完了 / 総病床数 294床 6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) - 宮市地域包括支援センターまちなか開設 4月 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 2015年 2月 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあき・お島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 10月 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 6月 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき(定員18名)開		
12月 千秋病院無料法律相談開始 東日本大震災・福島第一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンパ活動に取り組む 5月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10) 6月 病院機能評価更新 ver.6 11月 病床 5 床増床(総病床数 244床) 電子カルテ導入 11月 第 5 期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A 2 病棟改修工事完了/総病床数 294床 6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 4月 地域包括ケア病棟開設(83病棟転換) 9月 広島豪丽災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10) 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 6月 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員 29名)・萩原グループホームちあき(定員 18名)開	2010年 5日	
2011年 3月 東日本大震災・福島第一原発事故発生 医療支援・物資輸送支援・カンパ活動に取り組む 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10人 6月 病院機能評価更新 ver.6 11月 病床 5 床増床(総病床数 244床) 2012年 6月 電子カルテ導入 11月 第 5 期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A 2 病棟改修工事完了/総病床数 294床 6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) - 宮市地域包括支援センターまちなか開設 地域包括ケア病棟開設(83病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10人 10月 1509001 認証更新 8月 ISO9001 認証更新 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員 29名)・萩原グループホームちあき(定員 18名)開		
尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき開設(本体 29人、短期入所 10)病院機能評価更新 ver.6 11月 病床 5 床増床(総病床数 244床) 電子カルテ導入 11月 第5 期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A 2 病棟改修工事完了/総病床数 294床 6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) 2014年 1月 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 4月 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始(岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10) 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ熊本震災発生 医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 ISO9001 認証更新 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開		
11月 病床 5 床増床(総病床数 244床) 2012年 6月 電子カルテ導入 11月 第5 期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B 2・B 3 病棟等)竣工 2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A 2 病棟改修工事完了/総病床数 294床 6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) 2014年 1月 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 4月 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10) 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 6月 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開		
2012年 6月 電子カルテ導入 第5期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B2・B3病棟等)竣工 2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A2病棟改修工事完了/総病床数294床 6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) 2014年 1月 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 4月 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10ノ 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開	6月	病院機能評価更新 ver.6
11月 第5期(リハビリセンター、手術室・中央滅菌材料室、B2・B3病棟等)竣工 2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A2病棟改修工事完了/総病床数294床 6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) 2014年 1月 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 4月 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10) 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開	11月	病床 5 床増床(総病床数 244床)
2013年 4月 病院大規模リニューアル工事完了 5月 A 2 病棟改修工事完了 / 総病床数 294床 6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) 2014年 1月 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10人2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名) 開		
5月		
6月 佐野眼科医院閉院(43年にわたる歴史に幕) 2014年 1月 一宮市地域包括支援センターまちなか開設 4月 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 2015年 2月 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10) 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名) 開		
2014年 1月		
4月 地域包括ケア病棟開設(B3病棟転換) 9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 2015年 2月 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10人服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ熊本震災発生 医療支援等に取り組む病院機能評価更新8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名) 膜		
9月 広島豪雨災害発生 職員派遣等支援に取り組む 10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 2015年 2月 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10人 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 6月 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名) 開		
10月 ISO9001 認証取得 老健ちあき、在宅強化型老健へ 2015年 2月 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10月) 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開		
2015年 2月 「訪問看護ステーションちあき・岩倉出張所」サテライト運用開始 (岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化) 4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10ヶ服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ熊本震災発生 医療支援等に取り組む病院機能評価更新 1SO9001 認証更新 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名) 膜		
4月 尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10人 2016年 4月 服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 6月 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開		
2016年 4月服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ 熊本震災発生 医療支援等に取り組む 病院機能評価更新 8月1SO9001 認証更新2017年 6月尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開		(岩倉訪問看護ステーションちあきを訪問看護ステーションちあきのサテライト化)
熊本震災発生 医療支援等に取り組む 6月 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開	4月	尾張健友福祉会:地域密着型特別養護老人ホーム・ちあき第二開設(本体29人、短期入所10/
6月 病院機能評価更新 8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開	2016年 4月	服部会長、朝井理事長、北島病院長の新体制へ
8月 ISO9001 認証更新 2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開		
2017年 6月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき・萩原グループホームちあき着工 2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開		
2018年 4月 尾張健友福祉会 萩原小規模多機能ちあき(定員29名)・萩原グループホームちあき(定員18名)開		
□刀 • □707附加 無行地駅の銀手未開知		
	IIA	1 1人物沉 無性的的原子未開始











プライマリケアを担う

病気の予防や生活の質 (QOL) の向上、患者さんのおかれた社会的、経済的、心理的側面を大切にした「全人的な医療」を追求しています。

診療部門

■ 内科(総合内科)

医師は専門分野を持ちながらも、総合内科的 に診療を行っています。

臓器別グループではなく内科医師全体として 急性期から慢性期まで総合的に診療を行ってい ます。

■整形外科

外傷・関節・脊椎疾患、骨粗鬆症、リウマチ など整形外科一般について、保存治療中心にし ながらも、リハビリに至るまで一貫して取り組んでいます。

■ 外科 · 肛門科

乳がん、腹腔鏡下での胆のう摘出、胃がん・ 大腸がん、痔核や鼠径ヘルニアなどに手術から 緩和ケアまで対応しています。

乳がん検診に積極的に取り組み、年に数回日曜日の検診を実施しています。

■眼科

子どもから中高年・高齢者まで、ひとの生涯 を通して、健全な視機能の維持・向上を図り、 中途失明者を出さないことをテーマとして取り 組んでいます。

■脳神経外科

虚血性脳血管障害を中心とした脳卒中治療に 対応しています。

■皮膚科

ふだんの暮らしの中で起こるかゆみや湿疹、 皮膚炎など鑑別診断や治療に幅広く対応してい ます。

■ 泌尿器科

腎臓から膀胱、尿道などの尿路、および精巣、 前立腺などの生殖器の腫瘍、炎症、結石などに 取り組んでいます。

■専門外来

・物忘れ外来

「近頃、物忘れが気になる」という方を対象に、 認知症のみならず併存疾患のコントロールなど 幅広く老年内科として診療をおこなっています。 家族関係やご本人の性格も考慮しながら、今後 の生活について一緒に考えていきます。

• 糖尿病外来

・禁煙外来 など

■小児科

喘息・発熱・発疹・せき・はな水などの小児疾患や、乳幼児・育児相談などに対応します。また、皮膚科とも連携を取りアトピーやアレルギーなども診療をおこなっています。

■歯科

病院内歯科の特徴を活かした医科歯科連携のチーム医療を行っています。

一般歯科として地域のニーズに応えながら、特に障害者の方、寝たきりの高齢者の方の歯科治療に積極的に取り組んでいます。全身麻酔下集中歯科治療、入院治療、訪問診療も行っています。口腔ケアと「食べること」を大切にしたQOL(生活の質)改善への取り組みや、NST(栄養サポート)活動にも参加しています。

■ 保健予防活動

地域のみなさんが健康に働き、暮らすことができるように保健予防活動に力を入れ、年間約10,000件の各種の健診(検診)を実施しています。

一宮市の特定健診・がん検診から人間ドック、脳ドック<mark>まで幅広</mark> くコースを設定し、個人や企業の希望に沿った健康診断を提供して います。

保健指導や栄養指導を重視し、健診後のフォローに力を入れています。健康診断でメタボリックシンドロームと判定された人やその予備軍の方に管理栄養士が指導を行い、食事・運動などの問題点を共に考え、本人が無理なく生活で取り入れられる目標を立てます。理学療法士が講師を務める運動プログラムを行うなど、食と運動両面からサポートしています。



Voice

放射線技師 片山 佐和子

患者さんが親しみやすいよう笑顔をこころがけています。乳がん検診認定技師としてマンモグラフィー検査は私達が担当します。



Voice

管理栄養士 上ノ園 智絵

生活習慣病になると治すのは困難ですが、 生活習慣は変えられます。健康な方がこれからも健康を維持していけるよう、一人ひとり に合った必要な情報提供・サポートを心がけ ています。



Voice

歯科技工士 清水 教範

歯科医師のもとで入れ歯の修理や歯ぎしり 防止装置の制作を行ったり、患者さんごとに 異なる歯の色や形などを把握して、外部の技 工所へ伝達する業務をしています。「縁の下 の力持ち」でありたいです。



| 患者さんによりそって

差額ベッド(個室)料などはいっさいいただいておりません。 無差別平等の医療をめざして相談体制も整え、誰もが心おき なく療養に専念できるよう努めています。

患者さんの *その人らしさ、を大切にします。





病棟機能

①急性期一般病棟

内科系・外科系(外科・整形・ 脳外・眼科・皮膚科含む)の検査・ 治療を行っています。また地域 連携に力を入れ、急性期病院か らの継続治療(ポストアキュー ト)、在宅や介護施設などから の急性増悪(サブアキュート)の 受け入れを積極的に行っていま

す。多職種が各々の専門性を発 伝いをしています。 揮・協働して、日々カンファレ ンスを行う等患者さんの健康回 復・在宅復帰を支援しています。

②回復期リハビリ病棟 地域包括ケア病棟

日常生活自立に向けての機能 訓練で、医師をはじめ、専従セ ラピスト、看護、介護スタッフ によるチームでアプローチし、 患者さんの "できないこと" より も "できること" に着目し、自立 に向けた支援を行っています。

退院支援では、サービス調整 など他事業所との連携はもとよ 一人ひとりの患者さんへの全 り、患者さんの意志決定支援、 人的な医療提供に努めていま 家族支援を軸に在宅復帰のお手

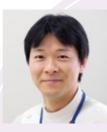
3 特殊疾患病棟 療養病棟

急性期を終えてもなお医学的 管理を必要とする方々に、安心 と信頼の看護・介護を提供して います。一人ひとりによりそっ た看護をめざし、寝たきりの患 者さん、コミュニケーションの 困難な患者さんであってもあき らめず、個別性に合わせたケア に努めています。

また、特殊疾患病棟は、神経 難病・脊椎損傷・重度の意識障 害などの方に対応し、身体機能 の維持、健康管理に取り組んで いる県下でも数少ない病棟で

リハビリテーション

50名をこえるセラピストが、急性期から回復期、生活期に至 るまでの各ステージにおいて「生活機能の獲得」に焦点を当てた リハビリテーションを、医療・介護連携の下で実施しています。 心身機能の回復・改善に対するアプローチと並行し、生活背景 を汲み取った中で「生活の質」の向上につながるリハビリテー ションが提供できるように、日々患者・利用者さんとともに取 り組んでいます。また、地域活動の1つとして「健康・予防」をテー マにして、尾張健康友の会の方々との交流も積極的に行ってい



Voice

言語聴覚士 牧野 悟

コミュニケーション障がいを抱えている患 者さんのストレスは計り知れません。患者さ んとの信頼関係を大切にして訓練に活かすよ うに努め、摂食・嚥下にも対応しています。









■入院生活に"楽しみ"を

入院生活の質の向上、心身機能の維持回復、社 会交流の促進を目指し、日々の看護・介護に加え 多様な行事・企画を実施しています。

■ 病棟レクリエーション

入院生活の中でも四季折々の楽しさを感じていただけるよう、エ 夫をこらしています。運動会、クリスマス会、花火大会と内容は様々。 時にはご家族の方も一緒に楽しみます。レクの日には、いつも以上 に病棟に笑顔が溢れます。

■ 院内デイケア

少人数制で、1人ひとりの入院患者さんのお気持ち、過ごす時間 を大切にしています。馴染みのある音楽を聴いたり、軽く身体を動 かしたり、ものづくりをしたり、じっくりお話をしたり…健やかな 毎日に貢献します。







Voice

看護師 池田 香奈

あるとき患者さんから「あればいい 窓辺 の花と あなたの笑顔」との言葉をいただき ました。患者さんの心身の苦痛によりそいな がら、笑顔を絶やさない看護師でありたいで





パートナーシップを大切に

職種と診療科の垣根を越えて患者さんをサポートします。専門性を尊重しあいながらも、重なりあう部分をどのように支えあうかが大切です。患者さん自身もチームの構成員と考え、カンファレンスは患者さんご本人やご家族を交えて行うこともあります。チーム医療活動のいくつかを紹介します。

■ 栄養サポートチーム

N S T (Nutrition Support Team)

患者さん個々に合わせた栄養管理 を、医師・看護師・管理栄養士・薬 剤師・言語聴覚士・歯科医師等各職 種が協働し、検討、サポートしてい

栄養状態に問題のある方には適切な栄養療法を選択・実施することにより治療効果を高め、合併症の減少、QOLの向上を目指します。

■ 認知症サポートチーム

DST

(Dementia Support Team)

身体症状を持った認知症患者さんがBPSD(行動心理症状)を発症しないようにサポートしています。認知症看護認定看護師を中心とし、医師・MSW・薬剤師・作業療法士で構成され、院内デイケアの開設、週に1回の病棟ラウンド等、入院生活が安心・安全に過ごせるよう支援しています。

■ 感染防御チーム

I C T (Infection Control Team)

医師・看護師・薬剤師・臨床検査 技師で構成され、週に1回感染防御 の視点で院内をラウンドし、職員 への指導、啓蒙活動を行っています。 手指消毒薬・衛生材料・手袋等の使 用量の把握や、微生物学的検査を適 宜利用し、抗菌薬の適正使用を推進 しています。

また他病院と合同カンファレンス を定期的に行い、情報を共有してい ます。

■ 褥瘡対策チーム

患者さんの褥瘡管理、また予防を 目的としています。皮膚科医師を中心にチームで週に1回各病棟をラウンドし、褥瘡の処置方法、薬剤、ポジショニングの検討を行っています。





Voice

薬剤師 南本 由紀

NST チームに入って8か月。患者さんの栄養状態の改善にむけ各職種とともに食事や栄養剤について勉強の日々です。前職のMRや調剤薬局では得られない貴重な経験です。





研修制度

全職種で学び合い、育ちある 総合的な研修制度

医療人としての姿勢や理念に関する研修を、全職員対象に行っています。そのほか職種ごとの育成委員会を設け、ラダーに合わせて専門職として求められる知識・技術の向上をはかる研修を実施しています。またチーム医療を育む視点で、安全・感染・倫理などグループ全体での横断的な研修も多彩に行っています。





後継者育成

■「医師を育てる」

新卒医師の2年間研修

厚労省臨床研修病院(基幹型 2007 年指定)として、2年間の「初期臨床研修プログラム」を設け、協力型病院7病院、6協力施設と連携して実施しています。

プログラムでは、ローテート方式にて必須科目(内科・救急科・地域医療・外科(整形含む)・小児科・産婦人科・精神科)と、任意選択科目(眼科・皮膚科・リハビリテーション科等)を研修します。当プログラムは、研修医は必ず導入研修(内科・基本手技の習得)から開始し、重層化した指導体制(主治医制)が特色です。

■「未来の医師・看護師を育む」

高校生一日医師体験、看護師体験など

「高校生一日医師体験」では、進路選択の一助にと研修医との懇談、手術や回診への同行、模擬手技を体験するなどの機会を提供しています。

「看護師体験」は、実際にナース服を着用し、看護師に付き添われながら職業体験をします。看護の良さ、また大変さにも触れることができ、 進路選択に役立つと好評です。毎年参加する生徒もおり、参加者数は 200名を超えます。

近隣の中学校からの要請に応え、授業の一環として職場体験も実施しています。

8

地域包括ケア

地域で安心して くらし続けられるように

切れ目のない 医療・介護・福祉の ネットワークを

超高齢社会を迎え「住み慣れた地域で、病気になっても 介護が必要になってもくらし続けられる」地域包括ケアが 求められています。患者さんや利用者さんの尊厳を守り、 医療や介護の実践を強め、在宅まで切れ目のない医療・ 介護・福祉を提供し、安心してくらし続けられるまちづ くりに参画しています。





■地域連携

地域連携室では、地域の医療機関、患者さんやご家族からの相談窓口として、円滑に入院できるよう連絡調整を行います。また医療機関や介護施設を訪問して顔の見える関係作りを広げています。

■ 医療福祉総合相談

医療福祉総合相談室では、安心して療養できるよう、経済的・心理的・ 社会的問題に対する相談や援助、関係者との調整を図ります。退院時は、 心の準備・サービスの準備などを援助して、状況に応じた選択肢の紹介・ 退院後のサービスの紹介など、様々な相談に応じています。

■ 介護保険サービスセンター

介護サービス利用時の窓口です。利用される方の心身の状態や置かれている環境を考慮しながら、何よりもご本人の意思を尊重し、よりそい、その人らしく在宅での生活が継続できるように介護や医療・福祉サービスをケアマネジャーがコーディネートしています。

■ 地域包括支援センター (一宮市委託事業)

地域住民の保健医療の向上および福祉の増進を包括的に支援することを目的として発足しました。地域包括ケア時代における地域づくりの拠点として役割を果たすことが期待されています。高齢者の総合相談、虐待対応、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進など、保健師・社会福祉士・介護支援専門員がチームとして協働して活動しています。



デイケア(通所リハビリテーション)

セラピストによるリハビリや日常生活動作の維持・向上のために看護・介護スタッフによる機能訓練を行っています。入浴、食事、排泄支援、社会活動参加と在宅生活継続のために日々リハビリを中心としたサービスを提供しています。

四季折々を楽しんでいただけるような行事を開催したり、地域の方々 との交流としてボランティアの受け入れや近隣の保育園の園児との交 流も行っています。

■ 訪問看護ステーション

慢性疾患の管理や終末期の医療的処置の継続などが必要な方が「住み慣れた地域で人生最期まで、自分らしい暮らしを続ける」ために、24時間365日切れ目のない在宅医療提供体制をめざし、安心して生活がおくれるよう支援しています。医師やケアマネジャーなどと連携を図っています。岩倉市内にはサテライトを開設しています。

ヘルパーステーション

ホームヘルパーが自宅を訪問し、洗濯・掃除・調理・買い物などの家事援助や、入浴・着替え・排泄介助などの身体介護サービスを提供しています。



Voice

ケアマネジャー 髙橋 正

医療と介護、途切れることなく在宅介護 サービスが利用できるよう、相談・調整を行 い、ご本人・ご家族が安心して生活できるよ うに支援に携わっています。



医療法人 尾張健友会

- ■千秋病院
- 千秋病院デイケアセンターちあき
- ■介護老人保健施設ちあき
- ・介護老人保健施設ちあきデイケアセンター
- 千秋病院介護保険サービスセンター
- 岩倉介護保険サービスセンター・ちあき
- ■訪問看護ステーション・ちあき
- ・訪問看護ステーション・ちあき 岩倉出張所
- 千秋病院ヘルパーステーション・ちあき
- 一宮市地域包括支援センターちあき
- 一宮市地域包括支援センターまちなか

■尾張健友会グループのネットワーク

社会福祉法人 尾張健友福祉会

- ケアハウスちあき(軽費老人ホーム)
- ・デイサービスセンターちあき(併設)
- ・地域交流スペース(一宮市地域防災拠点)

■岩倉ホーム

- ・岩倉小規模多機能ホーム・ちあき
- 岩倉デイサービスセンター・ちあき
- ■藤が丘デイサービスセンター
- ・介護保険サービスセンター・ちあき(併設)
- ■特別養護老人ホーム・ちあき (ショートステイ併設)
- 特別養護老人ホーム・ちあき 第二 (ショートステイ併設)

尾張健友サービス

・福祉用具(車いす・電動ベッド等) レンタル・販売













■多彩なボランティア活動

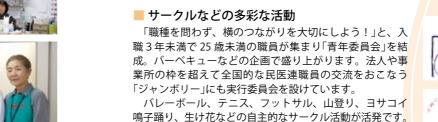
尾張健友会グループでは、年間のべ3,300余りの様々なボラン ティア団体・個人の活動が展開されています。長年デイケアで活 動する「虹の会」、ケアハウスちあき地域交流スペースで10年を 超えて活動する「ボランティアグループふれあい」、高齢者の生

活支援を 10 年以上続けている「N PO法人生活助け合い・ねこの手 ネット」、さらに読みがたり・傾聴・ 親切な案内の「外来サポート」、「イ ベントボランティア」と多彩な活動 ができるところです。











職員一人ひとりの笑顔のために



患者さん、利用者さんにより質の高いサービスを提供するた めには、安心して心おきなく働けること…そのための環境づく りと工夫に努めています。



■ 院内保育室「ぶんぶん」

産休明けから1歳児までの保育のほか、夜間保育、病児保育などのサ ポートをおこなっています。仕事と家庭の両立を支援する次世代育成支 援対策推進認定施設にいち早く認定されました。

■共済制度

傷病見舞・休業補償・慶弔給付などを独自の共済制度として設けるほか、 全日本民医連共済制度で年金などに対応しています。共済会が催す「大な わとび大会」や法人と共催する「新年会」など交流をかねた楽しいイベント や旅行なども行います。

和太鼓など地域のサークル活動への参加も。バレー部は民 医連の全国大会で堂々3位の実績があります。



看護師 佐藤 香織

保育室は、子育てと仕事の両立のためにな くてはならないありがたい存在です。「微熱 だけど保育園ではちょっと心配…」という時 など、急でも受け入れてくれます。子供たち も、いつもの保育士さんやお友達に会えて楽 しそうに通っています。



Voice

職場の皆さんのご協力があり、世間ではま だまだ珍しい?男の育児休暇をとらせていた だきました。保育室も利用しながら、育児に、 仕事に励んでいます。





尾張健康友の会のご紹介

地域の方々が気軽によりあって、自ら健康を考え、励まし あい声をかけながら楽しく活動しています。健康を育むパー トナーであり病院を支える存在でもあります。

地域から健康づくりをすすめる

ご近所どうしや親しい仲良しが気軽に集まって班会を開きます。健康チェックや健康づくりの勉強会などその内容は多彩。毎年のべ550の班会が開かれ4,000人が参加しています。

■ 青空健康チェック

地域のイベントに、健康チェックや体力チェックの「出前」も 行っています。

■ 健康づくり

ストレッチやチューブ体操、 コグニサイズなど、好みにあっ た方法でとりくみます。ウォー キングやハイキングなども誘い あって楽しみます。

■ 大腸がん自己チェック活動

健康友の会の班活動として毎年欠かさず実施。実際に早期がんを発見し、早期治療につながっています。

■ 認知症サポーター養成

毎年数回開催し、これまで500 人以上のサポーターを養成して います。健康友の会の支部が独 自に開催することも。キャラバ ンメイトの育成も始めています。

■まちなみチェック

安心して暮らせる町づくりの 一助にと、バス停や歩道など地 域の危険箇所を調べ、自治体に 改善を申し入れる活動。

■ ふれあいバザー

毎月2回ほど、ケアハウスの 1階地域交流スペースなどで開かれ、200名を超える人々でにぎ わいます。

■「友の会ニュース」

毎月発行。健康友の会員が手分けして会員宅に手配りします。 健康情報など満載、会員同士の 交流のほか病院や職員・地域と の架け橋でもあります。

















毎月発行 友の会 ニュース

地域の人々と交流し学びあう

■ 健友ネット集会

長い歴史と伝統を持つ行事。尾張健友会グループの 全職員参加で医療活動などの発表会を行って来た行事 が、健康友の会の会員や地域の方々の幅広い参加を得て ネット集会、に発展してきました。医療・介護のあり方 や時代の動きを考える講演のほか、各部署・職種、地域 の方々の活動報告が活発におこなわれます。

■家族健康まつり

秋の1日、2,000人を超える参加者でにぎわう自慢の行事です。すべてが手作り。ステージの出し物、模擬店、バザー、健康チェックなどなど…。地域のみなさんや子どもたち、患者さんやご家族、ボランティアの方々、尾張健康友の会員さん、職員など、幅広い人たちが集い一日たっぷり楽しみます。

■ 平和盆踊り

大人も子どもも、お年寄りも…行く夏を惜しみ、ゆかた姿で輪になって踊ります。職員有志の鳴子踊りで盛り上げる場面も恒例に。小さなお孫さんと一緒に踊り、目を細める姿もあります。



ネット集会の講師は 毎回著名な学者や 文化人が登場



【分散会】 認知症について 発表する職員



■憲法を守り、脱原発・平和を守る活動・災害支援

■ いのちとくらしを守る医療機関として

誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるためには、平和と人権が土台です。私たちは病院を挙げて、医療や社会保障の充実とともに、憲法と平和を守るとりくみをすすめています。地域や健康友の会のみなさんと協力して、広島・

長崎の原水爆禁止世界大会へ折り鶴を携えて代表を送り出しています。

阪神淡路大震災、東日本大震災、広島豪雨、熊本震災など に際しての緊急支援も行ってきました。





